



# TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2019年2月28日

## 「DBJ(株式会社日本政策投資銀行)環境格付」において最高ランクの格付を取得

太平洋セメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:不死原正文 以下、当社)は、株式会社日本政策投資銀行(以下、DBJ)の「DBJ環境格付」において「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的である」という最高ランクの格付を取得するとともに、当制度に基づく融資を受けました。環境格付の申請は今回が4度目となり、いずれも最高ランクの格付を取得しています。

「DBJ環境格付」制度は、DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により、企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定したうえで、企業の得点に応じて融資条件を設定するという「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。

当社は、廃棄物の有効活用等を通じて環境負荷低減に大きく貢献しており、今回は以下の点が高く評価され「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的である」という最高ランクの格付取得に至りました。

- (1) 循環型社会の創出に向け、高水準の資源化技術等を用いて多様な廃棄物・副産物のセメント原料化を促進するとともに、QCサークル等を通じて製造工程における環境負荷低減を推進するなど、本業と一体となった環境経営を実践している点
- (2) 「太平洋セメント購買基本方針」に基づき、グローバルなアセスメントツールを活用した広範なCSRの取り組みに関する取引先アンケートを新たに導入するなど、持続可能なサプライチェーンの構築に取り組んでいる点
- (3) ステークホルダーとのコミュニケーション機会を活用しながら、全取締役によるCSR経営委員会において、ESG課題が事業に与える影響を機会とリスクの観点から分析し、マテリアリティを特定するとともに、その妥当性を定期的に検証している点

当社は今後とも、経営理念である「持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、経済の発展のみならず、環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動」を行ってまいります。

<本件に関する問合せ先>

太平洋セメント株式会社 総務部 I R 広報グループ  
TEL. 03-5531-7334 FAX. 03-5531-7551